

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	東大和市役所		代表者名	和地 仁美	
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	政策経営部広報プロモーション課	連絡先電話番号	042-563-2111
担当者役職	プロモーション係長	担当者氏名	横山太一	連絡先E-mail	
住所	2078585 東京都東大和市3-930				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	情報発信ありかたの見直し
概要	広報ありかたの見直し及びそれに伴うシックプライドの醸成に関するICTの活用について、助言をいただきたい。		
支援を求める分野	ICT活用広報 その他		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻		
	令和6年12月23日	支援・助言	9時00分	10時00分	
				活動時間(分)	60

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	河井 孝仁
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	様々な自治体を参考に、東大和市としてベターな方向性でのご助言いただいた。
アドバイザーへの要望事項	

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	3人
	属性	企業・団体	その他(学生など)
	自治体職員	0	0
	住民	0	0
	人数	3	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的に記入下さい)	<ul style="list-style-type: none">広報紙リニューアルに伴うSNS等の活用についてSNSによるイベント集客における有効な方法読んでもらえるような広報誌の作成手法オンラインアンケート等による広報誌リニューアルに関する評価手法魅力創造ワークショップ実施スケジュールについて
支援により目指す成果(具体的に記入下さい)	<ul style="list-style-type: none">広報紙リニューアルに伴うSNS等の活用についてリニューアル及びSNS等の活用による市の活動への共感性等をどのようにすれば高められるか、どのようにすれば、関心度の低い方にも広報誌を読んでいただけるか。についての手法の取得魅力創造ワークショップ実施スケジュールについて来年度のスケジュール検討における事前準備

<p>アドバイザーに支援を受けた内容</p> <p>(具体的にご記入下さい)</p>	<p>以下のとおり、ご助言いただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント中のSNS発信について 来場者に、どのSNSを見て来場したかがわかるアンケート等を取れる方法があるといい。例えば、来場者に「どのSNSを見て来場したか」の設問を会場に掲示シールを貼ってもらうなど。 ・読者アンケートの実施 広報モニターなどをお願いし、定期的に「紙面への共感度」や「推奨度」などを図る手法や、紙面に二次元コードを添付して実施する方法などが考えられるが、単純な「満足度」等ではなく、目的を明確に持ち「NPS」を活用した10段階評価にすることを進める。例えば、広報誌をもっと様々な人に読んでもらいたいのであれば、「広報誌をほかの人に勧めたいと思いますか」など ・魅力創造ワークショップ実施スケジュール 特に決まったスケジュールはなく、市民の方が参加しやすい日程で、実施すればよい。また、気軽に参加でき、楽しいイベントとなるように努めることが重要である。 イベント会場は、ただの会議室とせずに、市内のおいしいカフェやなかなか市民の方が入れないような場所を選び、実施すると良い。 	
<p>支援を受け改善又は解決された内容</p> <p>(具体的にご記入下さい)</p>	<p>来年度の広報紙リニューアルに向け、市の広報がイベントなどの参加に直接結びつきにくいという課題を解決するための糸口となった。</p>	
<p>具体的な成果物</p>	<p>最も当てはまるものをリストより選択下さい。</p>	<p>⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない現時点ではない。</p>
<p>改善又は解決されなかった内容</p> <p>持ち越しとなった内容</p> <p>(具体的にご記入ください)</p>	<p>特にないが、今後検討していく中で、不明な点や課題が生じた点などを次回アドバイスをいただくこととした。</p>	
<p>アンケートの内容と分析結果</p>	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>助言・支援のため</p>	
<p>4-3. 今後の計画</p>	<p>最も当てはまるものをリストより選択下さい</p> <p>令和8年1月に広報紙をリニューアル予定</p>	<p>②次年度に予算化を図り推進する</p>
<p>4-4. 事業の最終的な目指す姿</p>	<p>次のことにより、これまで市民に届けられていなかった市の魅力を届けられるようになり、シビックプライド醸成またそれに伴い市民の地域への参加意欲や感謝意欲が向上されることにより、市民全体としての居住満足度及び生活における幸福度が向上することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市報東やまと」のリニューアル及びSNSの活用方法の見直し等によって、老若男女問わず、市民の方が容易に情報収集できるような情報発信を実施する。 ・シティプロモーションにおける市民や市内事業者を巻き込んでの市の魅力発信に関する考え方や手法の習得 	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

